

部局名	総務企画部	所属名	総合企画課 国際推進室	所属長名	伊藤 一男	電 話	483-1151 内線2337
-----	-------	-----	-------------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3666		事務事業名称	八千代こども国際平和文化基金積立金						短縮コード	経常		臨時	3666
予算区分	会計	01	一般会計	款	12	諸支出金	項	01	基金費	目	05	八千代こども国際平和文化基金費		
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他					根拠法令等	八千代こども国際平和文化基金の設置、管理及び処分に関する条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
国が提唱した「ふるさと創生1億円」対象事業として、平成元年度から実施。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	06	計画推進のために					
事業区分「その他」のため評価対象外							大項目（節）	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進					
							中 項 目	02	地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進					
							小項目（施策）	02	平和と交流によるまちづくりの推進					
							細 項 目	02	市独自の国内外との交流によるまちづくりの推進					
						実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	八千代こども国際平和文化基金							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 1億円の基金を運用して生じた利子を、八千代こども国際平和文化基金事業に充てる。							
	※平成20年度に計画していること： 前年度と同じ。							
意図 （何を狙っているのか）	より多くの利子を得ることで、事業が円滑に行えるようにする。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	18年度	19年度		20年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3666	事務事業名称	八千代こども国際平和文化基金積立金				所属名	総合企画課 国際推進室
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
事業区分「その他」のため評価対象外									

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☐ 現状のまま継続									